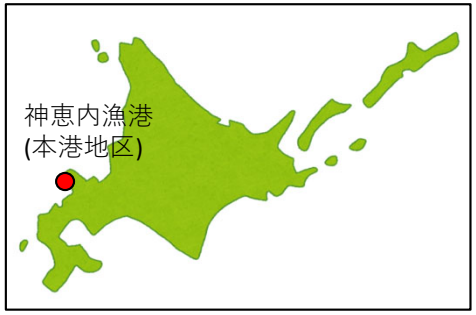
漁港用地を利用したウニの陸上養殖施設：神恵内漁港(本港地区)(北海道神恵内村)

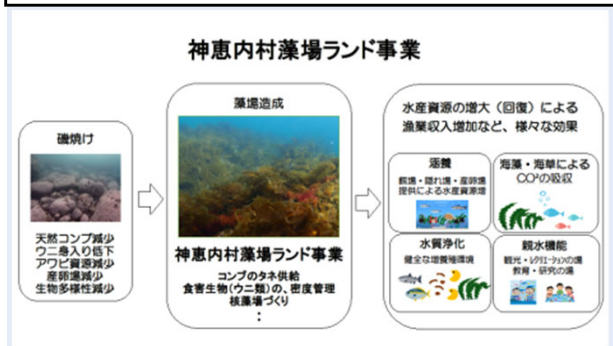
様式２

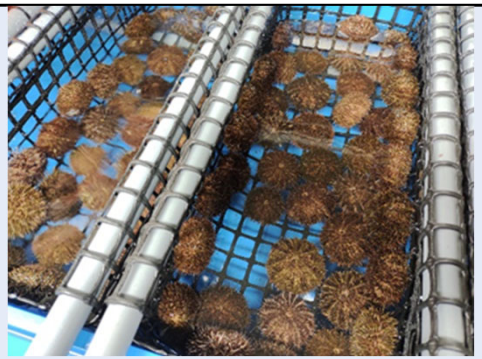
概　要

○近年の海況変化による漁獲対象魚種の変化や藻場の減少等の問題を抱えながらも地域資源を最大限活用した事業を推進し漁業者の所得向上や浜の賑わいを取り戻すことが求められている。
○つくり育てる漁業の推進として、藻場の再生やウニの陸上養殖事業実現に向けて海面での短期養殖や国の補助金を活用し陸上養殖設備で実証実験を行ってきた。
○他に水産物のブランド化として、地域商社を設立し国内外の販路開拓や商品開発の他、地元漁協女性部による商品開発・販売を行っている。

北海道

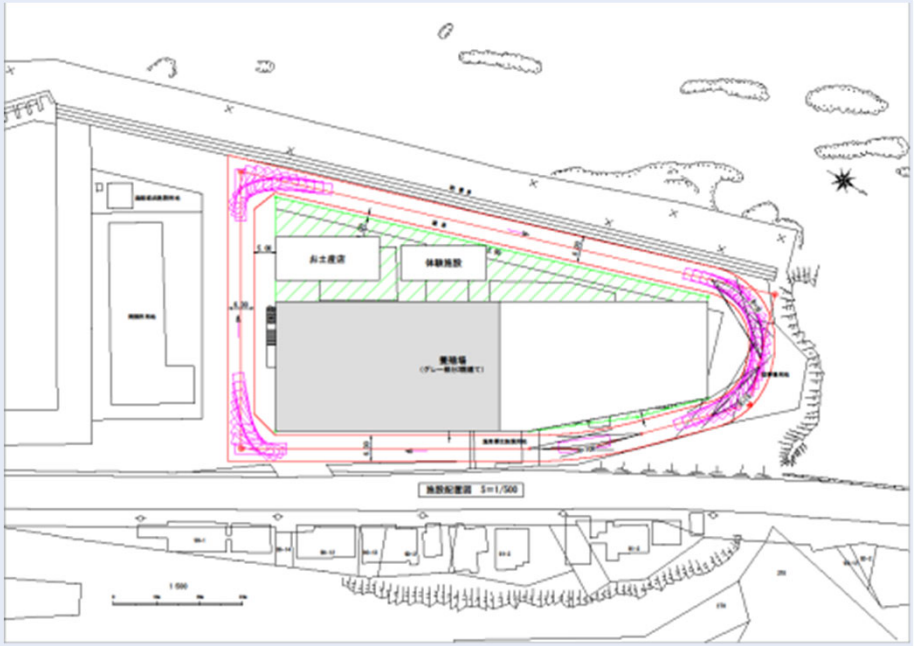






海業の取組概要

ウニの陸上養殖施設の建設
●漁業者等が施設運営に関わることで海況に関係なく年中安定した出荷が見込まれ所得向上
●村内外からの施設従業員の雇用
●施設敷地内にウニ種苗から出荷までの課程が見学出来るスペースやウニの加工品作りを体験出来るスペースにより滞在型・体験型観光の推進を図る他、売店併設で加工品販売も行うことで、村外からの経済効果



効　果

○事業化による効果
・年商５億円目標
・雇用の創出30人～50人
・交流人口の創出による経済効果

協力体制

神恵内村産業建設課
ウニ養殖部会
古宇郡漁業協同組合
道内農協
近隣加工会社
商工会・観光協会

スケジュール

令和６年度	陸上養殖施設基本構想
令和７年度	陸上養殖施設実施設計
令和８年度	陸上養殖施設建設工事
令和９年度	陸上養殖施設運用開始